

催し

■郷土芸能が語る新渡戸氏

地元の人と園児による神楽や和太鼓の公演を行います。お茶席も用意します。

【日時】5月3日(木・憲法記念日)、午前10時30分～正午
【会場】花巻新渡戸記念館
【入場料】無料
【問い合わせ】花巻新渡戸記念館(☎31-2120)

募集

■普通救命講習Ⅰ

AED(自動体外式除細動器)の使い方も含めた心肺蘇生法や止血法などを学びます。

【日時】5月19日(土)、午前9時～正午
【会場】花巻市消防本部
【定員】20人(先着順)
※参加者が3人未満の場合は中止
【受講料】無料
【申込開始日】4月21日(土)
【問い合わせ・申し込み】花巻中央消防署(☎22-6124)、東和分署(☎42-2119)、花巻北消防署(☎45-2119)、大迫分署(☎48-2030)

●今後の救命講習などの開催予定

月日	内容	会場
7月21日(土)	上級救命講習	まなび学園
8月25日(土)	普通救命講習	消防本部
8月29日(水)～31日(金)	応急手当普及員講習	まなび学園
9月1日(土)	応急手当普及員再講習	まなび学園
9月15日(土)	応急手当普及員再講習	北消防署
10月20日(土)	普通救命講習	消防本部
平成31年1月19日(土)	実技救命講習	消防本部
2月16日(土)	普通救命講習	消防本部

※申込開始日などは、広報はなまきや市ホームページ、エフエム・ワンで随時お知らせします

■市営住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
緑ヶ丘	1戸	1DK	一般
緑ヶ丘	1戸	2DK	一般
本館	1戸	2K	一般・単身
天下田	3戸	3DK	一般

【締め切り日】4月25日(水)
【入居の決定】抽選により決定
※上記のほか市営住宅32戸、定住促進住宅(新堀)6戸を随時募集しています。詳しくはホームページをご覧ください
【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■「エコリーダー・防災リーダー育成プログラム」受講生

岩手大学では、「地域を支えるエコリーダー・防災リーダー育成プログラム」を開講します。環境問題や地域防災活動の重要性を地域、学校、職場などへ伝え、活動をけん引しませんか。
【対象】18歳以上で、環境問題や地域防災に関心があり、実践的な活動をけん引するリーダーとして活躍したい人
【日程】5月26日～12月15日の土曜日、各15回
【時間】午前9時～午後6時
【会場】岩手大学内施設ほか
【定員】各15人(先着順)
【受講料】無料
【申込期間】4月23日(月)～5月18日(金)
【問い合わせ・申し込み】同リーダー育成事務局(岩手大学システム創成工学科内☎019-621-6447)

マイナンバーカードがあればコンビニで住民票などの証明書が取得できます！

詳しくは、
市民登録課
(内線408)へ



■ふるさとの巨樹・名木観察会

市内および北上市内の巨樹・名木8カ所程度を観察します。
【日時】5月12日(土)、午前9時～午後4時(午前8時50分集合)
【集合場所】JR花巻駅前
【講師】樹木医の高村尚武さん
【定員】40人(抽選)
【参加料】無料
【申込期限】4月25日(水)
【申し込み方法】往復はがきに①参加者全員の住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号を記入の上、下記へ郵送
※往復はがき1枚での申し込みは、家族の場合4人まで。家族以外の場合は2人まで
【問い合わせ・申し込み】岩手県緑化推進委員会事務局(〒020-0021 盛岡市中央通3-15-17 ☎019-625-0310)

市民伝言板

■市民ビリヤード教室

【日時】5月13日・20日の日曜日、午後1時～4時
【会場】花巻ビリヤード会館(上町)
【参加料】1,000円(テキスト代)
※申し込み不要。用具は貸し出します
【問い合わせ】花巻ビリヤード協会事務局 岩田宗彦(☎090-7799-3697)

■第13回 花巻市民のための尺八基礎講座

【日程】6月3日～7月29日の毎週日曜日(7月15日を除く)、全8回
【時間】午前10時～正午
【会場】市民の家(材木町)
【定員】10人(先着順)
【参加料】500円(教材費)
【申込開始日】5月1日(火)
【問い合わせ・申し込み】琴古流尺八花巻竹友会代表 佐藤竹園(☎24-3377)

今年、賢治が盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)を卒業して100年の節目の年です。
学生時代の賢治は、はじめで先生からの信頼が厚かったといえます。当時から文学に関心があった賢治は、在学中に仲間と文芸同人誌「アザリア」を発刊。この時の思い出を短歌を中心に残しています。学業では地質や土壌学などに興味を持ち、その道の権威・関豊太郎の指導を受けました。
卒業後は研究生として同校に残り、地質土壌の調査にも従事。その経験が後の花巻農学校や羅須地人協会での指導を支える基礎になりました。賢治が学びやで育んだ友情や学問は、作品や生き方に表

【問い合わせ】
本館賢治まちづくり課
(☎24・2111内線365)
※農業教育資料館
開館日時 月～金曜日(祝日を除く)、午前10時～午後3時
※4月最終土曜日～11月3日は土・日曜日、祝日も開館。
8月12日～16日、祝日、年末年始は休館。入館料がかかります
問い合わせ 同資料館(☎019・621・6678)

盛岡高等農林学校と賢治

賢治さん
まじゅり

第69回



盛岡高等農林学校を改修した、岩手大学農学部附属農業教育資料館(写真提供:同資料館)



よりよいコミュニケーション「初めて会うとき」

「日本人と外国人があいさつするとき、握手するべきかお辞儀するべきか」という質問をたまに受けます。

外国人とあいさつするときは、まず「自分がどこにいるか」を考えてみてはいかがでしょうか。例えばアメリカにいるなら、アメリカの習慣通り、初めて会う相手とは握手する方がいいかもしれません。でも日本にいれば、日本の習慣通りあいさつするのが正解だと思います。

自分が外国に行った場合を想像して、その国の人々にどのように接してもらいたいかを自問してみてください。いろいろな意見があるかもしれませんが、いつまでも「外の人」のように扱われたい人はいないと思います。

これは握手とお辞儀だけに対するアドバイスではありません。外国人といっても「観光客」「短期住民」「定住者」の大きく三つに分けられます。



花巻市国際都市推進員

ガットマン・ジェシー

その中でも例えば、日本のあいさつの仕方が分からない人や、長年日本に住んでいる人、日本の習慣を理解し日本語も話せる人など多様です。外国人は一つのグループではないということを知ってほしいです。

「握手やお辞儀」に関してもう一つ。日本人同士ではお辞儀したり、日本語で話したりするのに、外国人には握手したり、英語で話し掛けたりすると、外国人は違和感を感じます。その対応に外国人は「『私たち』の中に入れてもらえない」と残念な気持ちになることもあります。逆に英語圏に住んでいる日本人が、毎日自分だけ日本語で対応されたり、お辞儀されたりすると同じような気持ちになるのではないのでしょうか。

今いる国の習慣に従って接すれば、気持ちのいいコミュニケーションができると思います。